

酒田市・鶴岡市・東北公益大学主催の世界天文年行事に関する提案書 第2版

東北公益文科大学

2008/12/1

1 目的

2009年是世界天文年である。東北公益文科大学は酒田市・鶴岡市と協力して、広く天文に対し興味を持ってもらうことを目的とし、世界天文年の行事を実施したい。

2 主催・後援

主催 酒田市・鶴岡市・東北公益文科大学

後援 慶應大学・後藤光学研究所

3 開催日程

2009年7月11, 12日

移動式プラネタリウム実施予定日として五藤光学に機器を予約済み。

インターネット望遠鏡操作講習会は先行して開始し、シンポジウムでその成果発表をしたい。

4 開催場所

酒田市 候補地 本学

鶴岡市 候補地 未定

5 行事内容

全体としては週末 2 日程度を考えている。

- シンポジウム
 - － インターネット望遠鏡の実演
 - － インターネット望遠鏡操作方法の紹介
 - － インターネット望遠鏡の教育効果
- 天文関係者による一般向け講演会（酒田・鶴岡）
- 移動式プラネタリウム体験（酒田・鶴岡）
- インターネット望遠鏡体験
- 天文なんでも座談会

6 費用について

慶應大学や後藤光学と連携しながら、酒田市・鶴岡市での各地区イベントにかかる費用については、それぞれ次のように見積もった。

6.1 広報

市報や教育委員会へも連絡してもらうことを依頼したいが、広く一般市民に国際天文年の庄内でのイベントを認知してもらうため、イベントそのものの広報を行うための費用は 25 万円を申請したい。

6.2 印刷配布物

ポスター作成については、10 万円ほどを見込んでおり、庄内に広く掲示したい。

6.3 誘導アルバイトについて

昼食代および謝礼として、20 万円を見込んでいる。

6.4 シンポジウム

シンポジウムには、一般市民に観測データを提供してもらう形式を庄内でも実施したい。そのため、講習会を 4 月頃から開始し、インターネット望遠鏡へのアクセスの方法、操作方法、データの集め方などを学んでもらう場としたい。会場設営や機器運搬使用料 5 万円。

6.5 シンポジウム参加者助成

遠方から発表する他の教育研究機関も興味を持っているため、シンポジウム参加者の助成金として、25 万円を見込んでいる。慶應大学の他に、横手や福島にもプロジェクトメンバーなどがいるため。

6.6 一般向け講演会招待費用

謝礼と旅費で 10 万円を見込んでいる。

6.7 プラネタリウム賃貸料

後藤光学の見積もりによると、100 万円。

6.8 移動式プラネタリウムの費用内訳について

後藤光学は移動式プラネタリウムを貸し出している。プラネタリウムの装置は、映写機とエアドーム型のスクリーンからなる。この運送費用、運搬者 2 名が必要とのこと。当日はプロの解説員が 1 名おり、何度か上映会を設け、実施する。稼動は 1 日だが、前日の準備、稼動した翌日に撤去する予定として 3 日間分。

7 懇親会

会費制の懇親会を開く予定。予算 5 万円。

8 費用見積り一覧

項目	費用見積額 (単位 千円)
広報	250
印刷代	100
誘導アルバイト	200
シンポジウム準備費用	50
一般向け講演費用	100
シンポジウム参加者助成	250
プラネタリウムレンタル	1000
会費制懇親会	50
計	2000